

2025 年 3 月 28 日
東日本旅客鉄道株式会社
水 戸 支 社

2025 年 春の「踏切事故 0 (ゼロ) 運動」の実施について

JR 東日本水戸支社では、踏切内で危険を認めたら非常ボタンを押していただくことや、踏切の正しい渡り方、踏切内に閉じ込められた際の脱出方法等を、踏切を通行する歩行者やドライバー等に理解していただくことを目的に、春の全国交通安全運動に合わせて「踏切事故 0 (ゼロ) 運動」を実施します。

1 踏切の安全対策

踏切における列車と自動車・歩行者等との事故を防止するため、さまざまな対策を実施しています。

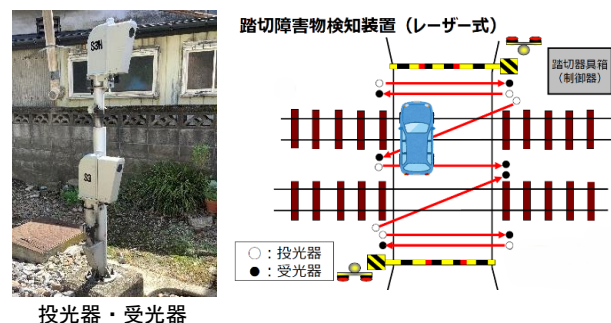
【踏切支障報知装置（非常ボタン）の整備】

踏切内に人や車が立ち往生してしまったとき等、緊急の場合に非常ボタンを押すことで、列車の運転士に踏切内で異常が起きていることを知らせる装置を整備しています。



【障害物検知装置の整備】

踏切が鳴動しているときに、踏切内で自動車等が立ち往生した場合に障害物を検知し、列車の運転士に異常を知らせる装置を整備しています。



投光器・受光器

【踏切廃止に向けた取り組み】

警報機・しゃ断かんの無い踏切（第 4 種）を中心に廃止、統合を基本に協議を進めています。なお、このような踏切は安全対策として、視認性確保のための踏切前後の除草や防草シート敷設、注意喚起看板の設置や道路幅の明示等を行っています。



防草シート敷設



注意喚起看板の設置



道路幅の明示（白線）

2 「踏切事故〇(ゼロ)運動」

警察や外部団体等にご協力いただき、管内 6 箇所の踏切においてのぼり旗や横断幕等を掲出するとともに啓発グッズ・ポケットティッシュ等を配布して啓発活動を行い、ドライバーや歩行者に「踏切通行時のマナー」を訴えかける取り組みを実施します。

- (1) 実施期間：4 月 6 日（日）～ 15 日（火）
- (2) 主 催：JR 東日本水戸支社
- (3) 協 力：茨城県警察、福島県警察、いわき中央地区交通安全協会
- (4) 踏切通行時にお願いしたいこと
 - ・踏切は一旦停止し、踏切先のスペースを確認してから渡ること
 - ・警報機が鳴り始めたら踏切内に立ち入らないこと
 - ・踏切内で危険を認めた場合は直ちに非常ボタンを扱うこと



啓発活動



クリアファイルデザイン



ポケットティッシュデザイン



ムコナくん（JR 東日本水戸支社
E657 系イメージキャラクター）
反射板キーホルダー

開催県	日時		実施箇所	路線名
茨城県	4 月 9 日（水）	13：30～14：30	茂木街道踏切 （常陸大宮市上町 923-8）	水郡線
	4 月 11 日（金）	7：30～ 8：30	上柵町踏切 （水戸市三の丸 3 丁目 1-1）	
	4 月 14 日（月）	7：30～ 8：30	第二竜ヶ崎街道踏切 （龍ヶ崎市佐貫町 478-10）	常磐線
	4 月 15 日（火）	7：30～ 8：30	学校下踏切 （日立市十王町伊師本郷 1-1）	
福島県	4 月 11 日（金）	9：10～10：00	古鍛冶町踏切 （いわき市平古鍛冶町 87）	
		10：40～11：40	自動車練習所踏切 （いわき市内郷御殿町川向 7-8）	

※画像はすべてイメージです。